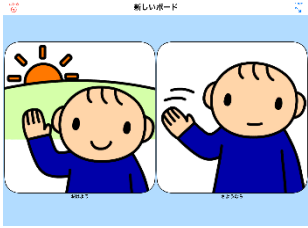


ICT 機器紹介

ICT とは、デジタル化された情報をインターネットなどの通信を利用して伝達する技術です。本校では様々なデジタル技術機器を授業で利用して、コミュニケーションへの活用、情報の発信や受容などに用いています。



① DropTap(アプリ)

DropTap は視覚シンボルや写真を音声と組み合わせることで、タブレット型端末の画面をタッチしてコミュニケーションができるアプリです。写真は端末とスイッチを Bluetooth 接続して、頬で触れることでアプリを起動し、朝の挨拶をしている場面です。

② 視線入力装置

目の動き(視線)を感知してパソコンやタブレット型端末などを操作することができます。写真はクイズ形式の射的ゲームをしています。正解と思う画像に視線を合わせて答えています。



③ フレックスコントローラー

Nintendo Switchに接続して使用します。各種ボタンの操作をビッグスイッチなどに変換してゲームを楽しむことができます。写真は各種ボタンごとに異なるスイッチを繋げてテレビゲームをしています。操作性が高まり、活動の幅が広がります。

